令和7年度 全国学力・学習状況調査(6年生)の結果のお知らせ

今年度4月末に行われた「全国学力・学習状況学力調査」の結果が公表されました。今回の学力調査 結果をもとに、本校では児童の課題を把握し、これからの学習指導及び生活指導に生かすなど、有効に 活用していきたいと考えています。第6学年の結果概要及び全体の傾向は次の通りです。

	校内 平均正答率	倉敷市 平均正答率	岡山県 平均正答率	全国 平均正答率
国語	65 68.0		67.0	66.8



	校内 平均正答率	倉敷市 平均正答率	岡山県 平均正答率	全国 平均正答率
算数	54	56.0	56.0	58.0



	校内 平均正答率	倉敷市 平均正答率	岡山県 平均正答率	全国 平均正答率	
理科	53	57.0	57.0	57.1	
		理科			
58 ———		57.0	57.0	57.1	
57				****	
56 ———					
54 ———	F2				
53 ———	53				

国語科、算数科は倉敷市、岡山県、全国の平均正答率から約2~3紫下回りました。今年度、追加された理科は、約4紫下回りました。算数科は昨年度の県学力調査の際には、国と同等、県、市より上回っていたのが正答率がかなり下がったことは残念なことです。また、理科は国、県、市がほとんど同じ正答率であることから、標準を下回っていることが明らかで対策が必要です。

岡山県 平均正答率

全国 平均正答率

倉敷市 平均正答率

国語科では、漢字の読み書き問題がいずれも県の正答率を下回り、これまでの学年で学んできた漢字の定着が課題の一つです。また、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することや、文や図表から必要な情報を見つけ出して記述する問題でも課題が残りました。

算数科では、3~5年生同様、図形の問題で正答率が低く、学校全体での取組の必要性を強く感じさせられました。図形の定義や、問題が示している条件などを正確に理解することを積み上げていく必要があります。また、単に答えを出すだけでなく、どうしてそうなるかを論じる問題での内容不足や無回答が目立ちました。平素から、短答だけでなく論拠を説明する習慣をつけていく必要があります。

理科では、実験の条件を正確に理解した上で回答できていない例が多くありました。比較実験を扱った問題では、比較する条件以外の条件はそろえるという基本的な理解が十分ではありませんでした。また、顕微鏡の使用方法に関する問題では、実際の操作経験が不足していることをうかがわせるような回答が多く、理科における観察、実験の重要性を改めて認識しました。

○国語科における成果

- ・話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる
- ・自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉えることができる

●国語科における課題

・学年相当の漢字の定着

校内 平均正答率

- ・事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握するこ と
- ・文や図表から必要な情報を見つけ出して記述する

○算数科における成果

- ・分数を単位分数のいくつ分として捉えること
- ●算数科における課題
 - ・図形の定義や、問題で示されている条件を正確に理解したうえで考えること
 - ・問われている答えを出すだけでなく、論拠を示して説明すること

○理科における成果

- ・植物の花のつくりや受粉についての知識
- ●理科における課題
 - ・比較実験における条件の整理
 - ・学習した物理的な法則などをもとに事象について推論すること

そこで学校としましては、次のことに取り組んでいきます。

- ① 宿題やチャレンジタイムで基本的な内容の反復練習や基本的内容を活用した応用問題を繰り返し行い、学習の基礎となる力(漢字など文字の力、四則計算など)について一層の定着を図りながら、特に数学的な考え方や科学的な考え方ができるようになるよう適用課題を計画的に課していきます。
- ② 平素の授業においては、引き続き学習のめあてや振り返りを授業の始めと終わりに位置付け、児童が自身の学びの成果を実感できるようにします。また、根拠を明確にしながら説明したり、振り返りなどを自分の言葉でひとまとまりの文として記述していく機会をさらに充実させたりして、主体的な学習姿勢が一層身についていくように努めます。
- ③ これまでの学年の既習内容の内、今回の調査で課題が判明した事項や内容について、定期的な復習の機会を持ったり、家庭学習で重点的に取り上げたりして定着の向上を図ります。

全国調査では「学習状況調査」もありました。いくつかの参考となる結果は次のとおりです。

○学校に行くのは楽しいと思いますか

1.当ては	1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない										
	1	2	3	4	肯定的回答率						
本校	55. 1	35. 4	5. 5	3. 9	90. 5	4. 2	県との差				
岡山県	50.6	35. 7	9. 2	4. 4	86. 3						
全国	49.9	36.6	9. 1	4.3	86. 5						

○自分には、よいところがあると思いますか

1.当てはまる	2.どちらかといえば、	当てはまる	3.どちらかといえば、	当てはまらない	4.当てはまらない

1.7									
	1	2	3	4	肯定的回答率				
本校	40. 2	46. 5	8. 7	4. 7	86. 7	-0.6	県との差		
岡山県	49. 2	38. 1	8.7	3.9	87.3				
全国	47.3	39.6	9. 1	3.9	86. 9				

○友達関係に満足していますか

1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない

	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	63.0	32.3	3. 1	1.6	95. 3	3.6	県との差
岡山県	64. 4	27.3	6.4	1.9	91.7		
全国	64. 2	27.5	6.2	2.0	91.7		

○学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、Ⅰ日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

1.3 時間以上 2.2 時間以上、3 時間より少ない 3.1 時間以上、2 時間より少ない 4.3 0 分以上、1 時間より少ない 5.3 0 分より少ない 6.全くしない									
	1	2	3	4	5	6	1時間以上		
本校	5. 5	15. 7	44. 9	19.7	8.7	4.7	66. 1	8.0	県との差
岡山県	8. 9	13. 6	35. 6	27.3	10. 2	4.3	58. 1		
全国	12. 1	12.8	29. 1	27.4	12. 9	5. 7	54. 0		

○あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか

1.とても	1.とてもそう思う 2.そう思う		3.あまりそう思わない 4.		.そう思わない		
	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	33. 9	41.7	17.3	7. 1	75. 6	-6.1	県との差
岡山県	38. 1	43.6	14. 2	3.9	81. 7		
全国	39. 3	42.5	14. 5	3.6	81.8		

○あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか

1.とてもそう思う 2.そう思う			3.あまりそう!	思わない 4	.そう思わない		
	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	41.7	43.3	11.8	3. 1	85.0	-3.8	県との差
岡山県	48.1	40.7	9. 0	2.0	88.8		
全国	50.6	39. 2	8.4	1. 7	89.8		

○あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか

1.とても	そう思う	2.そう思う	3.あまりそう!	思わない 4	そう思わない		
	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	23.6	36.2	30.7	7. 9	59.8	-8.3	県との差
岡山県	26. 2	41.9	26. 5	5. 2	68.1		
全国	26. 9	42.4	25.7	4. 9	69.3		

○あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション (発表のスライド) を作成することができると思いますか

1.とてもそう思う 2.そう思う		3.あまりそう思わない 4.2		そう思わない			
	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	39. 4	38.6	12.6	9.4	78. 0	-0.4	県との差
岡山県	40.8	37.6	17.0	4. 5	78.4		
全国	38. 6	38. 1	18. 2	5.0	76. 7		

○5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない								
	1	2	3	4	肯定的回答率			
本校	23.6	46.5	19. 7	8. 7	70. 1	-7.7	県との差	
岡山県	28. 1	49.7	18.9	3. 2	77.8			
全国	29. 0	51.3	17. 1	2.6	80.3			

○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることが できていますか

1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない									
	1	2	3	4	肯定的回答率				
本校	26. 0	38.6	23.6	10. 2	64. 6	-13.5	県との差		
岡山県	31.5	46.6	17.7	3.9	78. 1				
全国	31. 2	48.2	17. 1	3. 3	79. 4				

○国語の授業の内容はよく分かりますか

 1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない

 1
 2
 3
 4
 肯定的回答率

 本校
 26.8
 41.7
 20.5
 10.2
 68.5
 -12.5
 県との差

			<u> </u>	'	F C I J L L T		
本校	26.8	41.7	20. 5	10. 2	68. 5	-12.5	県との差
岡山県	35.3	45.7	14. 2	4.6	81.0		
全国	35. 9	46. 9	13. 2	3. 9	82.8		

○算数の授業の内容はよく分かりますか

1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない

	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	37.0	33. 1	15. 7	13. 4	70. 1	-5.8	県との差
岡山県	40.6	35.3	16.0	8.0	75. 9		
全国	41.7	36.6	15. 1	6. 5	78. 3		

○理科の授業の内容はよく分かりますか

1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない

	1	2	3	4	肯定的回答率		
本校	48.8	27.6	15. 0	7. 9	76. 4	-3.2	県との差
岡山県	51.8	27.8	12.5	7.8	79. 6		
全国	51.7	28.4	12.4	7.4	80.1		

- ・学校に行くことが「楽しい」と感じている児童は90.5%に達していますが、感じていない約 9.5%の児童に対して少しでも楽しく通えるような取組を進めていきます。
- ・自己肯定感(「自分にはよいところがあると感じている」)が良好な児童は86.7%で、県平均とほぼ同じでした。
- ・交友関係は円滑な学校生活の大きな要素となりますが、「良好」と感じている児童が95.3% というのは喜ばしいことです。ただ、そうでない児童たちには教育相談などを活用して支援して いきたいと思います。
- ・家庭学習の習慣は良好で、平日 | 時間以上学習しているのは国・県より8~ | 2 質多い66. | % でした(3人に2人は | 時間以上学習できている)。ただし、全くしていない児童も約5%いるのでこの児童たちへの指導が必要です。
- ・今回の学習状況調査では、PC やインターネットの活用力を問う質問が多くありました。文章作成、検索、情報整理、スライドなどの資料作成などのスキルについては、どれも県平均より低く、特に文章作成や情報整理については55以上差がありました。日常的にPCやインターネットには触れていても、学習時に活用する力をさらに伸ばす必要があります。
- ・学習への主体性や、学習内容について自身で見直す習慣は、県平均より約8~ | 4 が低く、受け 身の学習からの脱却が望まれます。
- ・学校の授業理解については、学力調査の結果に倣うように国語には苦手感を持っている児童が多いようです。基本的な文字の力を徹底して学びなおし、それを活用して考えたり、論じたりすることが楽しいと思える授業へと改善していく必要があるようです。
- ・算数、理科についてはそれほど苦手意識を持っていないにもかかわらず、学習内容の定着が十分でなかったようです。さまざまな算数的活動や科学的活動を充実させて興味を持って学習できるようにすることに加え、履修事項の確認も丁寧に行っていくようにします。